

京城日報

刊夕日二十二

本報創刊於明治二十二年(一八九九年)一月一日。當時名曰「京城新聞」。後因與「東京新聞」重名。乃改名「京城日報」。本報宗旨。在於報導事實。傳播知識。服務社會。本報設有編輯部。採訪部。印刷部。發行部。廣告部。會計部。庶務部。等。本報每日出版。除星期日及例假日外。全年無間。本報訂閱費。每月一元。半年六元。全年十二元。外埠訂閱。另加郵費。本報廣告費。另議。本報地址。東京市丸の内區。本報電話。二二二二。本報電報掛號。二二二二。本報發行人。山本佐七。本報社長。山本佐七。本報編輯。山本佐七。本報採訪。山本佐七。本報印刷。山本佐七。本報發行。山本佐七。本報廣告。山本佐七。本報會計。山本佐七。本報庶務。山本佐七。

帝政遂に延期

關係各國に聲明す
支那政府は二月初旬に帝政實行に決するも袁總統は雲南事件勃發し討伐軍未だ雲南に達せざる等、鑑み帝政實行を延期すべしとの命あり依て茲に此の旨を各本國に傳へられしと二十一日我が公使及び關係各國公使に申送り來り(北京特電)

支那當局曰く

支那政府は二月初旬に帝政實行に決するも袁總統は雲南事件勃發し討伐軍未だ雲南に達せざる等、鑑み帝政實行を延期すべしとの命あり依て茲に此の旨を各本國に傳へられしと二十一日我が公使及び關係各國公使に申送り來り(北京特電)

歐洲大戰亂

解釋に苦む敵の退却

ドイツ軍は東部戦線に於いて、敵軍の退却を認めざるを以て、解釋に苦む。敵軍の退却は、一時的なものであり、ドイツ軍は、最終的に勝利を収める。ドイツ軍は、東部戦線に於いて、敵軍の退却を認めざるを以て、解釋に苦む。敵軍の退却は、一時的なものであり、ドイツ軍は、最終的に勝利を収める。

政府懇談會

安協未だ成らず
政府は二十一日院内に於いて懇談會を開き、安協未だ成らずと報告す。政府は二十一日院内に於いて懇談會を開き、安協未だ成らずと報告す。

太公國府津發

露公使一行は二十一日國府津發す。露公使一行は二十一日國府津發す。

山縣元帥退京

山縣元帥は二十一日山縣邸に歸す。山縣元帥は二十一日山縣邸に歸す。

東京の寒氣加ふ

東京の寒氣は益々加ふ。東京の寒氣は益々加ふ。

道長官會議期

第一部長會議は既報の如くなる
道長官會議は四月下旬に開く。第一部長會議は既報の如くなる。

商業會議所の本分

須らく自發的に活動せよ
商業會議所は、自發的に活動せよ。商業會議所は、自發的に活動せよ。

支那動亂の緒系

今や支那の動亂は、緒系を成りつつある。今や支那の動亂は、緒系を成りつつある。

大阪より

大阪の動亂は、益々激化する。大阪の動亂は、益々激化する。

北南

支那政府は、北南の統一を期す。支那政府は、北南の統一を期す。

雪敷雨敷

大雪は、農家の生活を苦しめる。大雪は、農家の生活を苦しめる。

農家の福音

新式農具の普及は、農家の福音。新式農具の普及は、農家の福音。

山本佐七商店

山本佐七商店は、各種商品を扱っています。山本佐七商店は、各種商品を扱っています。

撞球指南

撞球王乃一熊著
菊版上製三百餘頁
總クロース美裝函入
錢拾五圓壹價定
口錢二十金銀郵口

蚊帳荷揃謹告

山本佐七商店
蚊帳荷揃は、夏の必需品。山本佐七商店は、蚊帳荷揃を扱っています。

農家の福音

新式農具の普及は、農家の福音。山本佐七商店は、新式農具を扱っています。

本機の特長

島田式足踏精米機
製造販賣
古河合名會社門司支店代理店
合資小野商會

山本佐七商店

山本佐七商店は、各種商品を扱っています。山本佐七商店は、各種商品を扱っています。

島田式足踏精米機

製造販賣
古河合名會社門司支店代理店
合資小野商會



第三版
大坂株式
休日明け如何
休日の明けは、大坂の株式市場に於いて、大體平穩な動きを示した。...

總督の諭告と吾人の覺悟

吾人は、朝鮮總督の諭告を讀み、吾人の覺悟を深む。朝鮮の開發は、吾人の責任である。吾人は、朝鮮の開發に力をつくさなければならない。...

支那の鐵道

支那の鐵道は、吾人の利益である。吾人は、支那の鐵道を建設する必要がある。吾人は、支那の鐵道を建設するために、吾人の力を尽くさなければならない。...

刊朝日三十二
(號八千三第)
發行所 東京市丸の内區
電話 二二二二

博士講演

博士の講演は、吾人の知識を増進する。吾人は、博士の講演を聴く必要がある。吾人は、博士の講演を聴くために、吾人の力を尽くさなければならない。...

議會觀

議會の觀望は、吾人の政治的覺悟を深む。吾人は、議會の觀望をする必要がある。吾人は、議會の觀望をするために、吾人の力を尽くさなければならない。...

國民新聞創刊二十五周年記念出版
蘇峰文選の特點は如何

蘇峰文選の特點は如何

蘇峰文選の特點は、現代文藝の發展を示す。吾人は、蘇峰文選の特點を知る必要がある。吾人は、蘇峰文選の特點を知るために、吾人の力を尽くさなければならない。...

京日論壇

京日論壇は、吾人の意見を述べ、吾人の政治的覺悟を深む。吾人は、京日論壇に参加する必要がある。吾人は、京日論壇に参加するために、吾人の力を尽くさなければならない。...

朝鮮總督府參事
朝鮮總督府參事の職務は、朝鮮の開發を促進する。吾人は、朝鮮總督府參事の職務を知る必要がある。吾人は、朝鮮總督府參事の職務を知るために、吾人の力を尽くさなければならない。...

朝鮮總督府參事

朝鮮總督府參事の職務は、朝鮮の開發を促進する。吾人は、朝鮮總督府參事の職務を知る必要がある。吾人は、朝鮮總督府參事の職務を知るために、吾人の力を尽くさなければならない。...

大取次所

大取次所の業務は、吾人の利益を促進する。吾人は、大取次所の業務を知る必要がある。吾人は、大取次所の業務を知るために、吾人の力を尽くさなければならない。...

國民新聞創刊二十五周年記念出版
蘇峰文選の特點は如何
蘇峰文選の特點は、現代文藝の發展を示す。吾人は、蘇峰文選の特點を知る必要がある。吾人は、蘇峰文選の特點を知るために、吾人の力を尽くさなければならない。...

蘇峰文選の特點は如何
蘇峰文選の特點は、現代文藝の發展を示す。吾人は、蘇峰文選の特點を知る必要がある。吾人は、蘇峰文選の特點を知るために、吾人の力を尽くさなければならない。...

朝鮮總督府參事
朝鮮總督府參事の職務は、朝鮮の開發を促進する。吾人は、朝鮮總督府參事の職務を知る必要がある。吾人は、朝鮮總督府參事の職務を知るために、吾人の力を尽くさなければならない。...

(廿一日午後東京支局特電)

見崎分緋絨琴ヶ浦常の花引かんとする間もあらせす源

龍ヶ崎預敷島 早に寄進み黒瀬が土俵際に打

源氏の勝釋迦獄に入甲山

つ入^{みり}左^{ひだり}上^{うへ}手^てを引^ひいて寄^よる^ると見^み

國 かけなげ 大鳴門 の堀ゆゑとてろをだし掛け絶

馬洋よりきり 玉手山 兩國に大鳴

大錦
は好取組なり
兩立上り
様鳴門

△中入 櫻川 稲の穂は逆 鉾
を引かひて小手技を振舞ひし
して寄るを兩右足を揃んで得

城山休眞石 千年川より近江富士
濱より 小常陸
け投げ美事に兩の勝は大喝采

木山つきやま 十州山
人ひと 比ひ 岡おか ま
き
菱
川
對馬洋ひたつは 玉たま

川は右四つ左上手を引いて寄り
馬の勝は呆氣なし

大錦に鳳

て寄り立つるを朝士依隣にて左手
の猪首を巻き捻りを見せて廻り
は此の場所第一の好取組なり

入の一番なれば名乗り上ぐる
の拍手喝采勇くが如し此の兩

川に玉椿は梅例の如く鋭く突
かけ左手に玉の腰を攻めて押進め
昨年五月場所の初顔合せに剛

玉タチロギつゝ土俵を廻つてそれ
相業縮又ヤハカ勝を獲るべき
たれば今日こそその復讐を爲

引き外すを梅邊かさず突き出して
字部宮に玉の川玉素早く飛び
と念入に仕切り待つた各々一

んで右を差しウマリ潜つて右足に
直す事五回のもの諸聲にて
るや錦突き出す出鼻その左手

し込まんとするを宇都突放さんとし、手に巻くなり體を右に開きつゝ

を引落して宇都の勝は面白き相
り前に落ち鳳の勝は大喝采

龍ヶ崎に敷島は敷が一押と押
出鼻を龍の云手を手繰り出し
四●洋●に●櫻●川●は●蹴●返●した●れ●

敷が十俵際に出る際龍も又踏切り

捕虜

その軍が勇敢なる行
與未の

覺え込み居る事とて巧みに押さへ
小銃の威力

引の小手投を打つ事二回鶴残して
四十二珊瑚の巨砲だとか特に合

手投を打ち返して勝。鳴門洋に稲争の爲めに顯はれて來た武盟。

は一合して、鴨川左の手を素人嗤しにはなつてゐるもの。つてトツタリを打ち残るを廻して最も損害を與へる武器はと

き落す 四海波に石山
は石飛び 張り小銃である其の小銃も

明的に進化して最新式の小銃
 へば敵に損害を與へる程度
 したるが石其手を預けて寄り倒す

紫雲龍に紅葉川
度と云ふ事になつてゐるから

再び戦場に立つ時機を早め、

▼コロル瓦斯

勢を執つて遮二無二突き出して紅薬
 山二伯言は伯言烈しく
 瓦斯で一時其吸入者を

大張り右を管に當て、押切らんとす
め、効果はあらはれ、と單に
らず、味方にも損害を與へる

瓦斯を投入して置いて敵の退
却を待たせ、三岩木よく残した
るが最後に

山に寒玉子かんぎよこは寒が遮しや二無二突むつきてもまだコロハ瓦斯がすの露つゆ

るを九條々と受けながしつゝ諸
慮だて味方にも敵同様危害

源氏山に黒瀬川は好防禦器が造られた様だけと云

1

を感ずるのである

▼永久の懸壕 飾り長期の對陣となつて双方共に嚴重な懸壕を築いて其懸壕の程度が進歩して要塞に近い程度のもので爲つてしまつて居し矢張り要塞としての設備程完備してはゐないから何角と缺陷がある大抵の要塞には無敵充分な水掘きも出來るべき急造の懸壕となるか或は其邊の設備に不完全な處もあるに違ひない隨つて坑道には雨水が溜滞する様な事があるかも知れない、其爲めに諸壕を療養も滞り流行する様な事にも爲るだらう、更に又白粉、硝薬にしろ露戰壕場にしろ共に日本あたりには比すれば異常な高緯度にあるのだから隨つて寒氣も強い無敵交戰國民は此高緯度の居住民なのだから寒氣には慣れてはゐるものといへば云つて戰壕に立つては防寒も充分には行き届き兼ねるから其爲めの病氣も平時よりは多い體である

▼捕虜の多寡 然し眞の病氣の爲めに受ける傷病兵、乃至武器の爲めに受けた損害の程度よりは、今度の戰爭には捕虜の数が非常に多い百五十萬と云ふ聯合軍團の捕虜が今獨逸に在ると云ふ事、其七十八萬即ち百萬近くが露兵で餘の三四十萬は佛兵である英兵が一番少い、捕虜の多寡は其國の兵士が危地に出入する程度換言すれば戰壕に於て奮闘して居る程度を卜する事が出来る日本あたりだと死傷者が多いと云ふ事になるのだが是れは總て捕虜の数の多寡で直に移して以て考へる事が出来る

▼戰後之人口 戰爭の爲めに多數の壯丁を失つた結果戰後に於ける出產、數を減する事は明かだ、然し今度の戰爭では互に多數の捕虜を出して居るから戰爭が済めば其等が歸つて來る譯だから先づ其邊の心配は無からう

●本町通りは遺失物が多い

懷中物の用心

△神經が焦立つやうな故か 毎月ながら遺失物の數が尠くない、殊に客歲十二月の如きは歲末のこととて遺失物の數も例月より比較的多かった遺失物の最も多い場所は本町通りが第一である、家庭の買物と言へば大抵本町に出る、其れでなくとも雜貨する歲末の本町筋は殊の外に往來頻數で今買つた清りの日用品や贈答物を遺失した人も數々あつた、愈うした遺失物を拾得したものは其れも、警察署や交番の巡査迄届

主筆

警察の方では遺失主が判明して左へ渡す。遺失物の多い場所には前記の通り、遺失物を初め番町、各劇場、各商店、各官署の掲示板に公告してある、其の内外、停車場等、何時もながら多くを占めて居る、十二月本町署に提出して居出たる分は百六十餘件に達してゐる、此外に右から拾つて出して即時に遺失主が判明して左へ渡す。遺失物の多い場所には前記の通り、遺失物を初め番町、各劇場、各商店、各官署の掲示板に公告してある、其の内外、停車場等、何時もながら多くを占めて居る、十二月本町署に提出して居出たる分は百六十餘件に達してゐる、此外に右から拾つて出して即時に遺失主が判明して左へ渡す。

右につき係員は日々各日携帶の所有品にはなるべく住所氏名を附記して置くことが肝要である。遺失者の住所氏名へ通知すれば電話でも直ぐに知らして渡す。座に遺すことが出来るが、遺失主の不明の分は己を得ず相當の期間中は警察方の整理をつけて置かねばならぬ。遺失者の居で探し出すことに面倒なこの様子は、思はれるであらう、依つて遺失した方でもなるべく早く其旨届出て頂くが得策であらう。

●逝ける秋月
新派劇の開拓者

明治三十四年九月、彼は東京の某劇場に於て、新派劇の開拓者として、その生涯を終つた。彼は、明治三十四年九月、彼は東京の某劇場に於て、新派劇の開拓者として、その生涯を終つた。

明治三十四年九月、彼は東京の某劇場に於て、新派劇の開拓者として、その生涯を終つた。彼は、明治三十四年九月、彼は東京の某劇場に於て、新派劇の開拓者として、その生涯を終つた。

[illegible][illegible][illegible]

外一四出...
 以上廿九急入用 284
 京坂本町二丁目九番五
 三番 カフエリエス
 者募集 〇活動家 281
 本人來就めれ 希望者は
 本人に就めを要す 希望者は
 丁目シンガー・ミシン社
 盆越川黄金色八重桐子 293
 各船七等一箱十八號二組
 各種七等一箱十八號二組
 高井郡延徳村 農園 〇
 貴女教諭或成年年齢廿歳以
 上應臨書携帶本人來就め
 〇御申付次第速達仕候 279
 料理仕出しのんさ 278
 電話三四九五番
 〇御申付次第速達仕候
 護婦集 274
 以下但し午後二時後本人
 〇京坂本町三丁目
 三番 今村醫院
 本家を求む 有利に
 製造業購買のため資本全
 望 人格ある資本家を求む
 希望 (姓名住址) 266
 相屋讓度 266
 目下尤も後の多あり市内
 目下宿者数多あり社内
 急其譲渡し度し姓名在社
 時立替低利手敷料保安地
 分租不用品 西村商會 269
 高價買受 西村商會 269
 金銀低利長期交換短期 224
 保險地方住居者上京に
 他他擔保信用引換 224
 山口屋 241
 柔術道場 241
 町一商品陳列館坂の上、
 門專須古醫院 243
 電話二二三番
 町一丁目の出橋下る
 爲春堂醫院 267
 院主 古城朝吉
 堀佐營業所 232
 電話六三九番
 同山田商店 255
 電話五三七番
 京城南山町三丁目
 松岡醫院 261
 電話六七五番
 和年金退還科長助功長規
 期即時退還地方事務法有
 子以内にて無手数料約
 礼館江州屋 219

